

KEEP IT SMILE!

# KUNOHE

村の日常をちょっとだけ楽しくする広報誌



P2 ~ P3

九戸中学校卒業式

(P4 ~ P5) 伊保内高校卒業式



1\_ 卒業証書を受け取る卒業生 2\_ 順番に中央から登壇し卒業証書を受け取る 3\_ 在校生と卒業生の間で合唱の交換が行なわれる 4\_ 千葉颯さんの答辞 5\_ 退場する卒業生

## 九戸中学校卒業式

# 「未来を切り拓く」

3月11日、国立九戸中学校で令和4年度卒業証書授与式が行なわれました。多くの保護者や在校生に見守られ、37名の生徒が中学校を旅立ちました。

校長式辞に際して岡田幸一校長は「コロナ禍で君たちは可哀そうな3年間だったと言われることをどう思うか聞いたときの一点に定まった目を忘れません。きっとこの先も大丈夫だと思えました。君たちの高校生活は明るいと確信しています」とエールを送りました。また、卒業生代表の千葉颯さんは「コロナウイルスと向き合い、時に仲間とぶ

つかりながらも団結を深めた3年間でした。これからの人生は、この中学校生活で学んだことを活かして、自分達で切り拓いていくことを誓います」と力強く応えました。

卒業式終了後、ホームルームを終えた卒業生達が再び体育館を訪れ、互いに卒業証書に寄せ書きをしたり、記念写真を撮る姿が見られました。3年間マスクを着けていたためにあまり見ることができなかった笑顔で、親、先生や友人たちと写真を撮り、人生の1つの節目と新たな日々への旅立ちを祝いました。



フォトリポート

## 卒業式のその後で

卒業式後はそれぞれの記念撮影の時間となりました。





## 伊保内高校卒業式

# 人生の船出を激励

3月1日、伊保内高校の卒業式が同校体育館で開かれ、3学年25名の門出を祝福しました。

日野澤明彦校長は、一人一人に卒業証書を手渡した後「高校生活を支えてくれた家族や周囲の方々に素直に感謝の気持ちを伝え、それぞれの進路先でさやかに活躍することを心から願っています」と式辞を述べました。

晴山裕康村長は「これから良いことも大変なこともあるが力強く進んでいってほしい。若い力で九戸村を盛り上げてくれることを大いに期待しています」と祝辞を述べました。

在校生代表の落安美嘉さんが

「先輩方のようにお互いに尊敬し合いながら、一致団結して伊保内高校の未来を築く存在になることを約束します。先輩方の未来を心から応援しています」と送辞を読み上げると、卒業生の櫻庭千鶴さんは「新型コロナウイルスの影響で多くの制限があった学校生活ではあったものの、一人一人が目標に向かって頑張ることができたのは支えてくれた先生方のおかげです。思い出を胸に刻み、これからの道を進んでいきます」と決意で応えました。

# 思い出を胸に、新天地へ

式終了後には、視聴覚室にて保護者と共に最後のホームルームが行われ、担任の佐々木佑介先生は涙を浮かべながら生徒との別れを惜しみました。

卒業生の南館千秋さんは「高校生活では部活で功績を残せてよかったです。4月から始まる新生活も楽しみです」とワクワクした様子を見せました。七戸駿輔さんは「部活動も学校生活

も打ち込めるものがあつたので毎日充実していました。高校生活が自分自身にとって一番楽しかったです」と高校生活を振り返りました。ホームルームが終わると、1・2年生が教室に詰めかけ、先輩へ感謝の気持ちを伝えました。

伊保内高校を卒業した生徒25名はそれぞれの夢へ向かって新たな一歩を踏み出しました。



1\_ 卒業証書を受け取る伊高生 2\_ 答辞を読む櫻庭千鶴さん 3\_ 送辞を読む落安美嘉さん 4\_ 部活動功労賞を受け取る美術部 5\_ 退場する卒業生 6\_ 卒業生集合写真 7-10\_ 最後のホームルーム 11\_ 3年生担任の佐々木先生



## 「ナインズプロジェクト」を進化させ 老若男女が生き生きと活躍できる社会へ



議場での晴山裕康村長

### ■はじめに

村長就任以来2年10カ月余りが経過いたしました。就任時期と相前後して新型コロナウイルス感染症が拡大し、昨年2月下旬からはロシアによるウクライナ侵攻も始まり、電気料金はじめ諸物価高騰にも見舞われ、困難な時代になっています。

そうした中、新型コロナウイルスは、国の方針で5月の連休明けから、感染症法上の分類を5類へ引き下げるようですが、村としては、ワクチン接種に関して、引き続き国県と連動して取り組んでいきたいと思えます。

また、新型コロナウイルスで疲弊した

## 誰もが住み続けたい九戸村の実現へ

# 令和5年度施政方針演述

第1回村議会定例会は3月6日から3月17日までの10日間、議会本会議場で開かれました。晴山裕康村長は、村づくり全般にわたる基本的な考えと主な施策を明らかにしました。ここでは、村長の施政方針演述の概要をお伝えします。

村内各産業の回復や活性化のために、細部にわたる様々な対策を実施してきました。新年度はその推移等を注視しながら、必要な対策を適切に打ち出していきたいと思えます。

人口減少対策、少子高齢化対策、伊保内高校入学者確保対策等については、スピード感を持って対処してきました。新年度は、これまで取り組んできた様々な施策等の効果により村勢全般の活性化が進展していくことを期待します。このことについては新年度も、本村の最重要

課題と位置付け、「誰もが住みたい、住み続けたい九戸村」の実現を目指し、「ナインズプロジェクト」をさらに進化させ、老若男女すべての村民が、特に女性や若者を始めとする多様な方々が、生き生きと活躍できる社会の構築を目指していきたいと決意しております。

### ①交流・発信プロジェクト

・昨年度の「オドデ館感謝デー」の月例化や村外物産展における村の特産品等への反響を踏まえて、新年度においても一層の集客に向け取り組みを進めます。

・オドデ館に新設の観光・物産ギャラリーを活かし、村の観光情報の放映など積極的に情報発信を行っていきます。

・折爪岳のヒメボタルについては、岩手県の天然記念物指定を受けてから、鑑賞する際に入山制限がおこなわれています。今後は、「ヒメボタル生息地」としての保護にも配慮する必要がありますと感じています。

・令和3年度から配置した地域おこし協力隊は、村の魅力をYouTubeやブログなどSNSを用いた情報発信を活発に展開しています。

・新年度に「木の駅」がスタートし、自伐型林業に取り組み協力隊員の援助を受けながら、再生可能エネルギーの導入に向けた取り組みを進めていきます。

## ②産業雇用プロジェクト

・コロナ禍の長期化、ウクライナ情勢による物価高騰などにより、厳しい経営環境が続いてい

るため、引き続き事業の継続、経営強化、経営の安定に向けて支援を実施していきます。

・村へのふるさと納税は、返礼品のバリエーション増加が成果につながっているものと思えます。新年度にも、新たな商品の開拓を進めるとともに、村の特産品の知名度向上に努めます。

・オドデ館の南側に駐車場整備工事を進めています。駐車スペースの確保、出品者のための整備を行います。併せて、特産品等の配送の拠点として集荷場の建築を進めています。オドデ館が今後、産業及び観光発信の拠点となるよう一層力を入れていきます。

・農業振興について、新たな担い手の確保・育成や農地の有効活用が重要と考え対策を講じます。ナインズファームにおいて、引き続き新規就農者の育成を図ります。農地のマッチングや雇用の場確保の支援、補助事業の

情報発信を進めます。

・農地や農業用水などの基盤整備に関しては、国県の事業導入や村単独基盤整備事業により農業者の負担軽減を図ります。

・林業振興について、森林環境譲与税を活用し森林経営管理制度に基づく森林整備に加え、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進を図ります。

・地域おこし協力隊を中心にした自伐型林業の普及を図るとともに、ふるさと館に隣接した「木の駅」を運営します。ふるさと湯つこのボイラーや薪ストーブへの薪の供給システムの構築を図り、林業者等村民の所得向上、木質バイオマスエネルギー



▲林業振興の担い手確保に、自伐型林業の講習会が行なわれている

の地産地消の一助にしていきたいです。

## ③住宅・環境プロジェクト

・物価高騰に対処するため、リフォーム助成は対象拡大も含めた新たな支援について検討します。

・空き家については、年々増加傾向にありますが、引き続き粘り強く取り組んでいきます。

・村営住宅については、築30年以上を経過し老朽化が進んでいることから、入居居の間隙で修繕していきます。また入居希望者が減少傾向にあるので、改めて村営住宅のあり方など検討してまいります。

・環境保全につきましては、村公衆衛生組合連合会とも協力しながら、循環型社会の形成を進めます。・生ごみを減量するため、生ごみ電動処理機とコンポストへの助成制度を継続実施してまいります。

・「パークウェイレッジ構想」について、村民の皆様から参画してもらいながら、一歩ずつ前に進めてまいります。

#### ④子育て・教育プロジェクト

- ・ 婚姻時の「未来結び祝い金」、出産時の「すくすく赤ちゃん祝い金」、ゼロ歳児から中学生までを対象として創設した「九戸村こども手当」、「出産費用助成金」などの事業を継続していきます。

- ・ 妊娠検査への助成や妊娠届出時と出産時に、それぞれ5万円ずつ給付する伴奏型子育て支援に取り組みます。

- ・ 本年度導入した母子手帳アプリ「九戸子育てナビきゅーと」を活用し、子育てに役立つ情報を効果的かつ効果的に提供してまいります。
- ・ こうした本村の充実した子育て支援について、村内外において、まだまだ認知されていないので、引き続き、様々な媒体を通じて「子育てを応援する九戸村」を強く発信していきます。

- ・ 県立伊保内高校については、高校の魅力づくりを支援し、活動のさらなる充実を図り、学校のPRにも力を入れていきます。



▲伊高存続のために全力でバックアップ

- ・ 共同住宅の整備等、県外留学生の受入れ環境の充実を図るなど入学生を確保しながら、本村唯一の高校の存続に取り組みしていきます。

#### ⑤保健・福祉プロジェクト

- ・ 新型コロナウイルスのワクチン接種について、これまでどおり希望者が接種できる体制を維持していきたいと考えています。
- また、带状疱疹に関しても、ワクチン接種の助成制度を創設したいと考えています。

- ・ 地域保健医療の確保対策としては、県医療局等との協議を重ねながら、九戸地域診療センター常勤医の維持、増員、専門医の

定期派遣の拡充、病床復活等々について、引き続き粘り強く要望していきます。

- ・ 認知症等の通院につきましては、県立一戸病院へのタクシー利用助成を継続し、利用者の負担軽減を図ります。

- ・ 高齢者の社会参加の促進を図るための支援していますが、「ほづのいえ」を拠点に、子どもや学生などの世代を超えた交流も取り入れ、高齢者の生きがい対策はもとより、人材育成の場としての活用も進めていきます。

- ・ 障がい者福祉に関しては、「つくし相談支援事業所」に相談事業を委託し、必要な支援を行うとともに同事業所との情報交換を行うことで、連携強化を図ります。

#### ⑥安全・安心プロジェクト

- ・ 防災情報の伝達手段について、

- 希望する家庭には防災行政無線戸別受信機を貸与することに加え、スマートフォンをを活用した防災情報一斉送信システムを運

用しています。システムの利便性など周知し、利用者の拡大を目指します。

- ・ 防災体系の構築については、自主防災組織の立ち上げを支援するとともに、村単補助金制度を活用しての防災士資格取得を呼びかけながら、地域防災の担い手養成にも努めていきます。

- ・ 消防団員確保と待遇改善について、将来にわたり組織の機能を維持していくために、団員及び出勤報酬の引き上げと分団等運営補助金の創設、機能別消防団員の定員の拡大を図りたいと考えています。

- ・ 交通安全の確保については、関係機関・団体等と協力し、村民一人一人の交通安全意識の醸成に努めながら、交通死亡事故ゼロと飲酒運転根絶に向けた取り組みを強化していきます。

- ・ 防犯対策については、二戸警察署や村防犯協会等、関係機関・団体との連携を密にし、「安全・安心な村づくり」に努めます。



## ⑦生活・インフラプロジェクト

- ・村道整備につきましては、改良舗装工事3路線、舗装修繕工事1路線、法面工事1路線、橋梁補修工事7橋を計画しています。
- ・各集落の生活の基盤である環境整備について、住民と行政との協働により実施することにより、村民の皆様が安心して生活できる環境づくりを支援します。
- ・県が管理する国道340号長興寺上地区歩道整備事業については事業に着手しましたが、その他の歩道未設置区間の早期の事業採択に向けて引き続き国・県へ粘り強く働きかけていきます。
- ・昨年8月の豪雨災害について、できる限り早期に復旧されるよう体制を整えて実施していきます。
- ・農業集落排水事業及び下水道事業に係る経営状況の可視化を推進するため、令和6年度からの公営企業会計への移行に向けた取り組みを、継続して行ないます。
- ・下水道施設について、補助事業

を活用した施設設備等の修繕計画を策定し、計画的に修繕及び更新工事を実施していきたいと考えています。

・下水道処理区域外について、合併処理浄化槽の設置者に対し、国・県補助基準額が増額されることから、村においても補助金額を増額し支援していきます。

・上水道事業については、施設の老朽化等に対処するため、上水道事業変更認可に着手しています。効率的で健全な水道事業の運営に努めていくとともに、将来にわたり安全で良質な水を持続的に供給するため、施設設備等を計画的に修繕・更新していきます。

・水道未普及地域対策については、工事等に対する村の補助金制度の周知を行うなど活用促進を図っていきます。

## ⑧地域コミュニティプロジェクト

「地域振興交付金制度」は、最終年度になります。「自治会活動

を推進し地域の活性化を図る」という趣旨に基づき、各種地域づくり事業に大いに活用していただくよう期待します。

・地域サポーター制度については、村民の皆様へさらなる周知を図るとともに、これまでの活用事例を取りまとめ情報提供するなど地域コミュニティの進展に向けた支援を継続して行ないます。

## ⑨住民協働・行政改革プロジェクト

「ナインズミーティング」でいただいた意見、要望については、庁内で情報共有しながら今後の行政運営や予算措置、予算執行において反映させていきます。



▲新型コロナワクチン接種会場に設置されたマイナンバーカード申請受付コーナー

・役場業務の推進にあたっては、行政手続きのオンライン申請化、役場内業務や住民サービスのデジタル化などへの取り組みを進めています。

・マイナンバーカードについて、役場窓口での交付申請受付時間の延長や休日受付、出張受付等、カードの交付を希望する方々が申請しやすい機会を増やす取り組みを継続して行きます。

・村の公共施設等の老朽化について、人口減少に伴う公共施設等の見直し方針や管理経費、更新経費など財源の問題など検討しながら、解決方策等探していきたいと考えています。

## ■むすびに

魅力ある、キュート(九戸)ヴィレッジ、九戸村」を創造していくことにより「誰もが住みたい村、住み続けたい村」の実現を目指して積極果敢な事業展開を推し進め、住民サービスの向上を図ります。

# 令和5年度 教育行政施政方針演述

九戸村教育長 岩渕 信義



村議会定例会で、岩渕信義教育長が令和5年度の教育行政推進の基本的な考えと施策の概要について述べましたのでお伝えします。

## 1 教育環境の充実

・一昨年以來話し合いを進めてきた「持続可能で良質な教育環境の整備」に向け、小学校を統合した新設校を令和7年度に開校するために具体的な作業に入ります。

・同時に、その後の中学校のあり方を見据え、「小中一貫校」と「義務教育学校」について村民皆様の理解を深めてもらうための学習会や講演会などを企画します。

・小中統合校舎の場所や機能など、未来に向けた教育施設である学校の新校舎について、多くの村民の理解と同意を得たものするための委員会を立ち上げる予定です。

## 2 伊保内高等学校の支援

・学習面では小中高学力向上推進事業、そして小中高連携会議のなかで現場の先生方とともに共



▲地域の理解と共に良質な教育環境を

通課題を探るとともに、共通した塾講師を活用して連続性のある学力向上を図ります。

・部活動・郷土芸能委員会活動の支援を継続し、伊保内高校の魅力を高め、進学意欲が高まるよう村長部局、伊保内高等学校教育振興会、九戸中学校、学校運営協議会等の関係機関と連携して教育の場の確保に努めます。

## 3 学力向上

・本村の小中高学力向上推進事業は9年目を迎え、一定の成果を上げています。今後も本事業の一層の充実を図り、生涯学び続ける視

点を大切にした授業づくり、授業と連動する家庭学習の強化のため、「家庭でできる学びのススメ」を活用しながら各家庭とともに事業を推進してまいります。

・民間の教育機関や大学生・伊保内高校生のボランティアを活用して「寺子屋学習塾」を継続し、児童生徒の学習意欲の向上に努めます。

## 4 いじめ対策と学校不適応対策

・不登校の児童生徒は全国的に増加傾向にあります。いじめ・不登校はいつでも起こり得ることであり、その予防と対応は常に留意しておく必要があります。学校現場では職員間の情報共有、保護者との情報共有を図り、学校と教育委員会とはもちろんのこと、教育委員会と保護者の間でも直接連絡を取り合っています。ケースによって福祉担当や児童福祉機関とともに情報共有のうえ、早期発見、予防に引き続き務めていきます。

・学校不適応児童生徒の学びの保障のため、「教育支援センター」の設立を検討したいと考えています。学校やソーシャルスクールワーカー、保健福祉など関係諸機関と連携した運営体制をより一層充実させていくことが可能になります。

・人員確保等の課題をクリアしながら、新たな施設の整備も視野に入れた支援体制の構築により、不適応児童生徒と保護者の包括的な支援に向けて取り組みます。

## 5 社会教育と生涯学習の充実

・昨年度開始した「学び処ナインズカフェ」は、多様なニーズをふまえた魅力的な講座で好評を得ていますが、若者や子育て世代の参加が少ないため、青年団体や女性団体等と連携した運営に取り組めます。

・生後4か月児にお勧め図書を贈呈する「ブックスタート事業」や児童生徒、青年、子育て世代、高齢者層に至るまで、全世代にわた

る村民の学習の場の提供と、生きがいや生活の潤いにつながる生涯学習環境を整えていきます。

・土曜学習の場として多様な機会を提供している「九曜塾」について、新年度以降の中学校部活動の地域移行に伴い、文化部の活動の場を提供するため中学生を対象とした九曜塾を新たに開講します。

・村の将来を担う児童生徒が、九戸村の自然、文化伝統、歴史に誇りを持ち、様々な文化活動に取り組んでいける場を確保すべく、行政、学校、地域が協働しながら「地域学校協働活動」の一層の推進を図ります。



▲「九曜塾」は地域教育の機会をつくる

## 6 文化芸術の振興

・天然記念物については、これまでどおり長期にわたって保存できるように維持管理に努めます。

・無形民俗文化財については、郷土芸能保存団体の活動を促すべく、伝統芸能の発表と鑑賞機会を設けるとともに、デジタルデータ保存事業を進め、その保存と継承活動を支援していきます。

・県指定黒山の昔穴遺跡は、調査報告書を完成させており、国指定に向けた協議を新年度から本格化していきます。

・妻ノ神遺跡は、新年度に報告書を刊行する予定です。

・旧宇堂口小学校校舎に収蔵している埋蔵文化財等の資料は、村民の学習財として展示・紹介を行う機会を設けていきます。

・平成5年発行後久しく途絶えていた「九戸村史」の続編の編纂に取り掛っており、新年度も引き続き資料収集を継続していきます。

## 7 スポーツ振興について

・昨年度から年間を通して開講している運動教室は、村民の生涯スポーツ振興の大きな柱となっている一方、参加者が固定化する課題があるので、柔軟に新しいメニュー設定に取り組み、裾野の拡大に努めます。

・村内で伝統的に開催されてきた各種のスポーツ大会は、新型コロナウイルスの感染対策に留意しつつ、多くの開催が可能となるよう努めます。各競技団体が主催する歴史ある大会の開催支援を継続し、誰もが気軽に取り組めるレクリエーションスポーツを振興し、すべての村民が身近にスポーツに親しむ環境づくりを推進いたします。

・学校部活動の地域移行の取り組みが始まることにより、部活動指導は、一層の体制整備が伴わなければ進めることは困難です。具体的な体制整備と関係予算の確保に向けて協議を重ねていきます。

令和  
5年度

# 当初予算

一般会計当初予算額

## 50億4,720円

### 一般会計

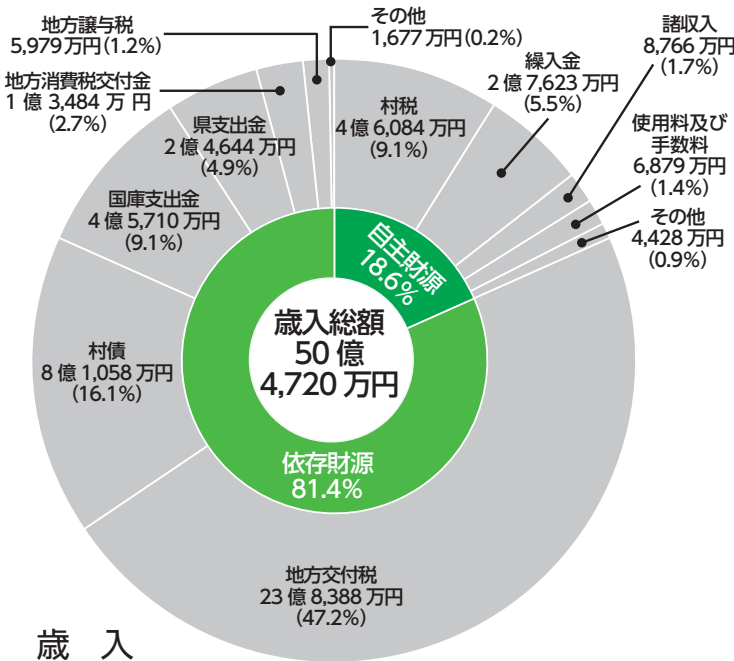
前年度と比べ0.2%増

令和5年度の一般会計当初予算は、昨年度当初予算を1,017万円(0.2%)上回る、50億4,720万円となりました。また、一般会計に特別会計や水道事業会計を加えた総予算は61億7,488万円で、昨年度より1,678万円(0.3%)減少しました。

#### 村民一人当たり換算

- 予算額 …………… 943,755円  
(前年度923,378円)
- 借金(村債)残高 …… 964,685円  
(前年度1,022,768円)

※数値は一般会計。人口は5,348人(令和5年2月末現在住民基本台帳人口)、村債は令和5年度末残高見込みで計算。



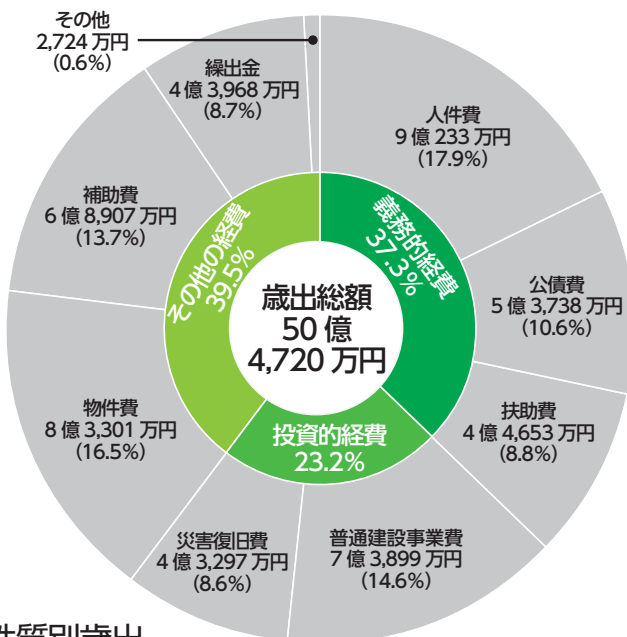
歳入

### 歳入

交付税が全体の47%

一般会計予算の歳入では、地方交付税が23億8,388万円で全体の47.2%(昨年度比0.4%増)を占めてトップ。次いで村債、村税、国庫支出金と続きます。

自主財源は、昨年度を1,548万円(1.7%)上回る9億3,780万円。村税は42万円(0.1%)増となりました。依存財源は、前年度より531万円(0.1%)減少しました。



性質別歳出

### 歳出

総務費26%でトップ

歳出を性質別に見ると、人件費や公債費、扶助費を合わせた義務的経費が前年度より5.1%増の18億8,624万円。これにその他の経費を加えた一般行政経費は38億7,524万円となり、前年度より1.2%増加しました。投資的経費は前年度より3,757万円少ない、11億7,196万円となりました。

目的別では、総務費(住民サービスや一般事務経費)が12億9,761万円となり、全体の25.7%でトップ。次いで、民生費(福祉対策や保育園などの経費)が8億6,458万円(全体の17.1%)、土木費(道路や住宅、公共施設の整備などの経費)が7億2,049万円(全体の14.3%)などとなっています。

※端数処理をしているため、合計額と一致しない場合があります。

## 主な投資的予算【一般会計】

● 令和5年度に重点的に取り組む投資的事業の一部を紹介します。

事業名	事業内容	予算額(万円)
村道新設改良事業	村道戸田石沢線改良舗装工事など	31,916
橋梁長寿命化修繕事業	江刺家橋長寿命化補修工事など	10,507
木の駅整備事業	管理用除雪機の購入	213
住宅リフォーム等助成事業	住宅リフォーム、太陽光発電システム導入に対する補助	6,000
除雪機整備事業	除雪グレーダー及び小型除雪機等の購入	4,643
集落生活基盤環境整備事業	従来から地域や複数の受益者で維持管理している道路や水路の生活基盤施設等の整備	5,000
森林公園整備事業	森林公園に展望台を設置	141
いわて地域農業マスタープラン実践支援事業	花卉や野菜、葉たばこ等の資機材導入に対する補助	1,212
農業生産基盤整備事業	農道戸田五郎沢線改良舗装工事など	2,756
自治公民館整備事業	村内各集会施設の増改築等に対する補助	1,210

## 用語解説

### - 歳入 -

- 地方交付税 … 財政力に応じて国から配分されるお金。
- 村 債 … 村が国などから借りるお金。
- 自主財源 … 村が自主的に収入することができるお金。
- 依存財源 … 国や県から定められた額を交付される財源。

### - 歳出 -

- 公債費 … 村債(借金)の返済に充てるお金。
- 扶助費 … 生活保護法、児童福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法などの法令に基づいて支出する経費。
- 物件費 … 委託料、使用料、旅費、役務費など。
- 義務的経費 … 村の機能を維持していくために必ず支払わなければならない経費。(人件費・扶助費など)
- 投資的経費 … 施設が将来に残るものに対する経費。(道路建設など)

## 水道事業会計予算の内訳

### ● 収益的収入・支出

(1年間の損益取引)

- ・ 収入…1億4,010万円
- ・ 支出…1億4,010万円

### ● 資本的収入・支出

(投下資本の増減に関する取引)

- ・ 収入…2,101万円
- ・ 支出…6,387万円

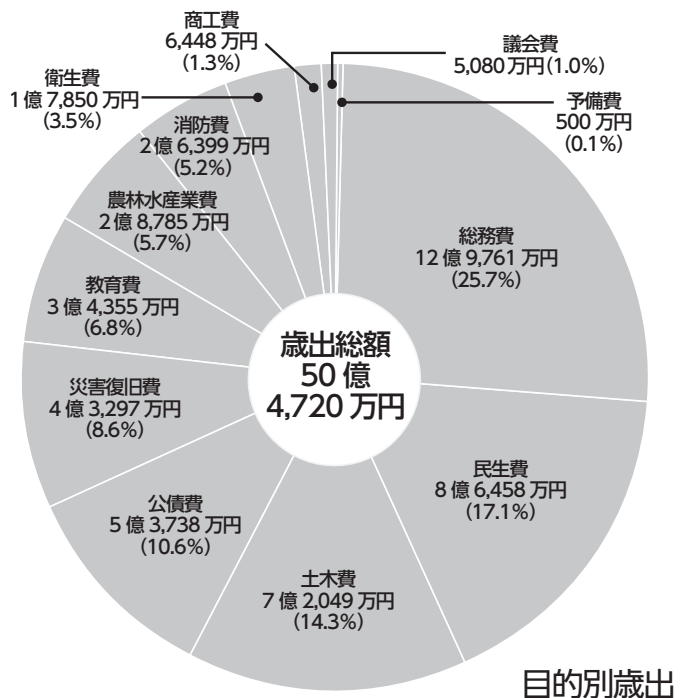
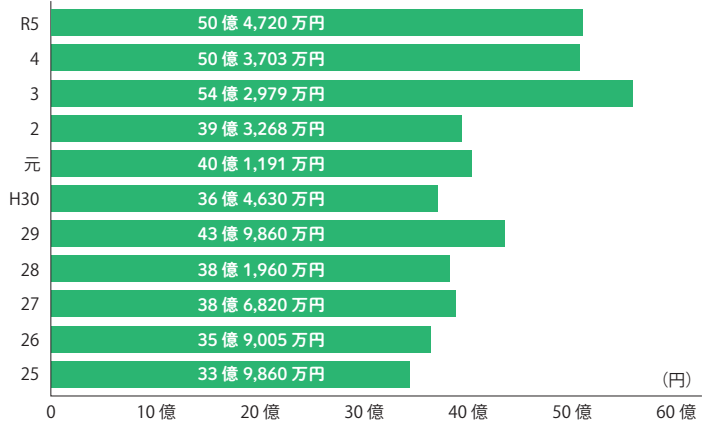
※収入不足の4,286万円は過年度分損益勘定留保資金等で補てんされます。

## 各会計別の予算と伸び率

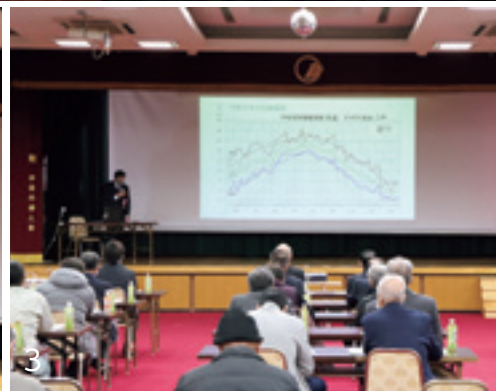
会計名	令和5年度	令和4年度	伸び率	
一般会計	50億4,720万円	50億3,703万円	0.2% ↗	
特別会計	国民健康保険	6億8,297万円	6億4,740万円	5.5% ↗
	後期高齢者医療	7,408万円	7,288万円	1.6% ↗
	農業集落排水事業	3,787万円	9,690万円	60.9% ↘
	下水道事業	1億5,337万円	1億5,942万円	3.8% ↘
	索道事業	1,531万円	1,478万円	3.6% ↗
	戸田財産区	787万円	707万円	11.3% ↗
	伊保内財産区	906万円	1,060万円	14.5% ↘
水道事業	江刺家財産区	705万円	463万円	52.4% ↗
	水道事業	1億4,010万円	1億4,095万円	0.6% ↘
合計	61億7,488万円	61億9,166万円	0.3% ↘	

## 一般会計予算の推移

※28年度、令和2年度は骨格予算



目的別歳出



1\_ 主催者挨拶をする晴山村長 2\_ 全国農業協同組合連合会岩手県本部長賞で表彰される松澤浩二さん 3\_ 令和4年度農業生産状況報告の様子 4\_ 講演『はじめての有機農業～土づくりから販売まで～』 5\_ 新人賞の表彰の様子

# 九戸村農業生産者の集い

2月21日、HOZホールで九戸村農業生産者の集いが開催されました。

開催にあたって晴山裕康村長は「高品質で多くの生産量を挙げられた皆様には、その農業力と技術力に対して村を代表して心から感謝と敬意を表す。また村では高齢化の進展とそれに伴う担い手不足を心配されてきたが、昨年は5人の新規就農者があり、ナインズファームの研修生が4人いる。そのような新たな担い手の芽が出てきていることは、九戸村の農業の底上げに繋がっていると確信している」と話しました。

続いて農業生産状況報告では、二戸農業改良普及センターの菅原豊司技術主幹兼産地育成課長が九戸村の

市町村内総生産に占める農業割合が県内で最も高いことなどを報告しました。

また、岩手県有機農業連絡協議会の日野雄策事務局長が「はじめての有機農業（土作りから販売まで）」と題し講演しました。日野さんは「有機農業は難しくもあり、面白くもあり、楽しくもある。やりがいと経済性を求めていかなければならない農家にとって、有機農業が秘める可能性は高いと思う」と環境問題や健康にも配慮した有機農業について話しました。

九戸村農業生産者の集いでは、村内の優良な作物農家と畜産農家に対しての表彰も行なわれました。（受賞者については左に掲載いたします。）

# 令和4年度九戸村農業生産者の集い表彰者

## 【村長表彰】

■農畜産物総合  
優秀賞 有限会社大崎農場  
優良賞 田澤太朋  
優良賞 櫻庭真悟

■めんこもち多額生産者  
優秀賞 上屋敷秀男  
優良賞 平中幸子

■葉たばこ多額生産者  
優秀賞 森下誠  
優良賞 下村幸夫  
優良賞 篠山進

■葉たばこ優良生産者  
優秀賞 山下正勝  
優良賞 上村昇  
優良賞 篠山進

■野菜総合  
優秀賞 松澤浩二  
優良賞 下篠道信雄  
優良賞 小井田由美

■夏秋トマト多額生産者  
優秀賞 松澤浩二  
優良賞 向平司  
優良賞 大崎敦庸

■ピーマン多額生産者  
優秀賞 下篠道信雄  
優良賞 小井田エイ子  
優良賞 風張正己

■にんじん多額生産者  
優秀賞 杉村幸作  
優良賞 山下輝雄  
優良賞 小井田由美

■ねぎ多額生産者  
優秀賞 細川誠一郎  
優良賞 小川清  
優良賞 久保田一成

■りんどう多額生産者  
優秀賞 本地春彦  
優良賞 夏井忠一  
優良賞 小笠原保美

■甘茶多額生産者  
優秀賞 下村稔浩  
■わさび多額生産者  
優秀賞 森松造  
優良賞 下澤郁夫  
優良賞 冬部鐵五郎

■菊多額生産者  
優秀賞 本地光彦  
優良賞 坂本裕輝  
優良賞 小笠原保美

■山ぶどう多額生産者  
優秀賞 関向信彦  
優良賞 篠山育子  
優良賞 下村睦夫

■生乳多額生産者  
優秀賞 有限会社大崎農場  
優良賞 田澤太朋  
優良賞 櫻庭真悟

■肉用子牛多額生産者  
優秀賞 有限会社大崎農場  
優良賞 山本勝男  
優良賞 大崎訓享

■新人賞 坂本裕輝  
■新人賞 平中幸子

## 【いわて農林水産振興協議会会長賞】

■農畜産総合の部 有限会社大崎農場

## 【二戸地方農林水産振興協議会会長賞】

■野菜総合の部 松澤浩二

## 【二戸農業改良普及センター所長賞】

■めんこもち多額生産者の部 上屋敷秀男  
■りんどう多額生産者の部 本地春彦  
■菊多額生産者の部 本地光彦

## 【全国農業協同組合連合会岩手県本部長賞】

■夏秋トマト多額生産者の部 松澤浩二  
■ピーマン多額生産者の部 下篠道信雄  
■ねぎ多額生産者の部 細川誠一郎

## 【新岩手農業協同組合長賞】

■にんじん多額生産者の部 杉村幸作  
■山わさび多額生産者の部 森松造  
■甘茶多額生産者の部 下村稔浩  
■山ぶどう多額生産者の部 関向信彦

## 【岩手県農業共済組合長賞】

■牛乳多額生産者の部 有限会社大崎農場  
■肉用子牛多額生産者の部 有限会社大崎農場

## 【岩手県たばこ耕作組合長賞】

■葉たばこ多額生産者の部 森下誠  
■葉たばこ優良生産者の部 山下正勝

※敬称は略させていただきます。

# 九戸村議会議員選挙

投票  
日時

6月11日(日) 午前7時～午後7時

任期満了に伴う九戸村議会議員選挙は、6月6日に告示され、6月11日に投票が行われます。選挙する議員の数(定数)は12人。皆さんの投票が、これからの九戸村を方向付け、日常の生活に大きく結び付きます。棄権することなく、自分の判断で責任ある一票を投じましょう。

## ■投票できる人の要件

今回の選挙で投票できるのは、次の要件を満たしている人です。

- ①平成17年6月12日以前に生まれた人(投票日現在で満18歳以上の人)
  - ②令和5年3月5日以前に本村に住民登録をして引き続き村内に住み、村の選挙人名簿に登録されている人
- ※選挙人名簿に登録されていて投票所入場券が届いても、村外に転出すると選挙権を失いますので、投票はできません。

## ■投票時間は午後7時まで

投票所での投票時間は、午前7時から午後7時までです。投票所は、村選挙管理委員会が郵送する投票所入場券に記載されています。投票の際には、入場券を忘れずにお持ちください。

投票所では、受け付けが済むと投票用紙が渡されます。自分の選びたい「候補者一人の氏名」を書いて投票してください。

## ▼入場券は6月6日に郵送

投票所入場券は、選挙期日が告示される6月6日に郵送します。投票できると思われる人で、入場

券が届かないときには、村選挙管理委員会にお問い合わせください。

入場券は選挙権があることのお知らせと、投票所での受け付けをスムーズに行うために発行されています。入場券を紛失した場合でも、有権者であることが確認できれば投票できますので、投票所係員に申し出てください。

## ■期日前投票は6月7日から

投票日に仕事や冠婚葬祭などの予定があるとき、何らかの用事があり投票区の区域外に旅行や滞在が見込まれるときなどは、期日前投票をすることが

できます。期日前投票では、投票所と同じように、投票用紙を直接投票箱に入れることができます。

▼期間 6月7日(水)～10日(土)

▼時間 午前8時30分～午後8時

▼場所 村選挙管理委員会の事務室(公民館4階) ※エレベーターがありませんので、ご利用ください。

## ■開票はHOZホール(村公民館)

▼日時 6月11日(日) 午後8時～

▼場所 HOZホール(村公民館)

※開票の参観はできますが、会場の都合で人数などを制限することがあります。



第33回九戸村明るい選挙啓発習字コンクール九戸村選挙管理委員会委員長賞・上柿大晟さんの作品



## 「選挙公営制度」適用の初めての選挙です！

### ■選挙公営制度（公費負担）とは？

立候補者の負担を軽減し、立候補の機会や候補者間の選挙運動の機会均等を図るため、一定の範囲内で、選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。適用される主な内容は、以下のとおりです。

#### ＜公費負担＞

1. 選挙運動用自動車の使用（新）
2. 選挙運動用ビラの作成（新）
3. 選挙運動用ポスターの作成（新）
4. 選挙運動用通常葉書の交付

#### ＜供託金制度の導入＞

村議会議員選挙 15万円（新）

※各費用は、公職選挙法及び村条例により、申請方法、限度額などを定めています。詳しくは、村ホームページ、または村選挙管理委員会へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 村選挙管理委員会  
☎ 0195-42-2111（内線 182）

## 第33回九戸村明るい選挙啓発習字コンクール

2月13日開催の審査会で、慎重な審査の結果、下記のとおり入賞者が決まりましたので、ご紹介いたします（応募点数20点）。※審査会時点での学年表記です。

### ★九戸村選挙管理委員会委員長賞

上柿 大晟（九戸中学校2年）

### ★九戸村明るい選挙推進協議会会長賞

高倉 ゆず（戸田小学校6年）

### ★優秀賞

夏井 香楓（戸田小学校2年）

中村 和総（伊保内小学校3年）

高倉 亜胡（戸田小学校4年）

玉澤 心彩（長興寺小学校5年）

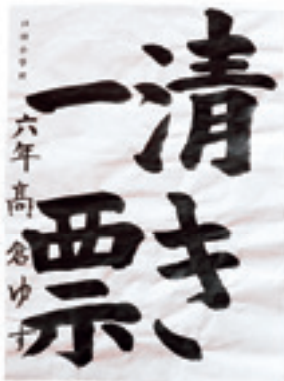
中村 萌音（長興寺小学校6年）

中澤 萌那（九戸中学校1年）

### ★入選

松本 有生（江刺家小学校3年）

山本 蒼大（山根小学校5年）



第33回九戸村明るい選挙啓発習字コンクール九戸村明るい選挙推進協議会会長賞・高倉ゆずさんの作品

## ■入院中は不在者投票

次の方法で、不在者投票ができません。投票のできる期間と理由は、期日前投票と同じです。

①出稼ぎなどで村外に滞在しているときは、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で行う。

②不在者投票ができる施設として

指定されている病院などに入院・入所しているときは、その施設で行う。

③一定の障害等級の身体障害者手帳や戦傷病者手帳を交付されている人、介護保険の要介護状態区分が要介護5の人が郵便などで行う。

不在者投票用紙などの請求手続きは、選挙期日の告示日（6月6日）前でもできます。また、不在者投票制度を利用するためには、事前の手続きに日数を必要としますので、村選挙管理委員会にお問い合わせの上、お早めに手続きを行ってください。

## 【立候補を予定している人へ】

### ■立候補届出等説明会

九戸村議会議員選挙に立候補を予定している人を対象に、立候補届出等の説明会を次のとおり開催します。立候補できるのは、今回の村議会議員選挙の選挙権を有する満25歳以上の人で、犯罪などによって被選挙権を有しないなどの欠格事項に該当しない人です。当日は、立候補届出用紙などの配布もあわせて行います。

#### ▼日時

5月10日（水）午後1時30分

#### ▼場所 役場第2会議室

※出席は、1人の立候補者につき2人以内でお願いします。

### ■届け出書類の事前審査

#### ▼日時

5月25日（木）午後1時30分

#### ▼場所 役場第2会議室

### ■届け出の受け付け

#### ▼日時 6月6日（火）

午前8時30分～午後5時

#### ▼場所 役場第2会議室

# 令和5年度村職員の人事異動

村職員の人事異動が4月

1日付で発令されましたのでお知らせします。(カット内は異動前の職名)

コ内は異動前の職名)

【課長級】▽総務課長 **中奥**

**達也** (産業振興課長) ▽会

計管理者兼税務住民課長

**野辺地利之** (保健福祉課長

補佐兼保健衛生係長▽産業

振興課長・農業委員会事務

局長 **川原憲彦** (I J U 戦

略室主幹兼移住定住担当課

長兼定住環境係長▽産業振

興課農政技術主幹 **高橋好**

**範** (盛岡農業改良普及セン

ター所長) ▽教育次長 **松浦**

**拓志** (教育次長補佐兼教育

総務係長)

【担当課長級】▽I J U 戦

略室移住定住担当課長兼交

流発信係長 **柳平善行** (総務

課長補佐兼予算管理係長)

【課長補佐級】▽総務課長補

佐兼予算管理係長兼地域防災

係長 **大崎篤史** (総務課地域

防災係長) ▽税務住民課長補

佐兼国保住民係長 **下高山朋**

**徳** (税務住民課国保住民係長)

▽保健福祉課長補佐兼地域福

祉係長 **小野寺さゆり** (保健

福祉課地域福祉係長) ▽伊保

内保育園副園長 **上村真由美**

(戸田保育園上席主任保育士)

▽ひめほたることも園副園長

**小笠原直子** (ひめほたること

も園上席主任保育士) ▽地域

整備課長補佐兼上下水道係長

**篠山剛** (地域整備課長補佐兼

地域整備係長) ▽教育次長補

佐兼教育総務係長 **関端祐介**

(産業振興課産業育成係長)

【係長級】▽I J U 戦略室定

住環境係長 **中村智子** (税務

会計課税務徴収係長) ▽税

務住民課税務徴収係長 **小野**

**寺隆** (地域整備課上下水道

係長) ▽税務住民課主任 **笹**

**山永** (昇格) ▽保健福祉課

保健衛生係長兼I J U 戦略

室子育て支援係長 **佐藤康輔**

(I J U 戦略室交流発信係

長) ▽保健福祉課上席主任

保健師 **河村侑乃** (保健福祉

課主任保健師) ▽産業振興

課産業育成係長兼林業振興

係長 **岩淵信毅** (産業振興課

林業振興係長) ▽産業振興

課主任 **碓氷あかね** (昇格)

▽地域整備課地域整備係長

**八重樫秀昭** (地域整備課主

任)

【主任級】▽総務課主任 **久保**

**太毅** (保健福祉課主任) ▽

総務課主任 **南公太** (産業振

興課主任) ▽総務課付主任・

二戸農林振興センター勤務

**田澤直樹** (I J U 戦略室主任)

▽I J U 戦略室主任 **向井祐**

**貴** (総務課付主任・二戸地域

振興センター勤務) ▽I J U

戦略室主任 **高松皇輝** (I J

U 戦略室主事) ▽保健福祉課

主任 **櫻庭和輝** (税務住民課

主任) ▽産業振興課主任 **佐々**

**木雄太** (産業振興課主事) ▽

地域整備課主任 **伊藤通仁** (総

務課主任) ▽地域整備課主任

**館伸幸** (保健福祉課主任)

【主事級】▽税務住民課主事

**皆川裕哉** (保健福祉課主事)

▽産業振興課主事 **石川優真**

(税務住民課主事) ▽戸田保

育園保育士 **湯川愛** (伊保内

保育園保育士)

【新採用】▽I J U 戦略室主

事 **長坂翔太** ▽税務住民課主

事 **関口瑞紀** ▽保健福祉課上

席主任保健師 **佐々木雅恵** ▽

保健福祉課主事 **大崎莉奈** ▽

産業振興課主事 **上宿新悟**

【会計年度任用職員(役職付

き)】▽総務課行政推進監 **坂**

**下守男** ▽総合福祉センター

所長 **吉川清一郎** ▽産業振興

課農政推進監 **西野誠** ▽地域

整備課技術管理監 **大谷勝** ▽

教育委員会事務局文化財管理

監兼生涯学習係長 **大畑英明**

【再任用】▽総務課付・行政

推進監 **大向一司** (更新) ▽

戸田支所長 **中村学** (更新)

▽江刺家支所長 **橋本幸子** (更

新) ▽I J U 戦略室付・施設

管理監 **高倉孝一** (更新) ▽

伊保内保育園長 **坂野上克彦**

(新規) ▽ひめほたることも

園長 **杉村幸久** (新規) ▽地

域整備課主幹・水道事業所長

併任 **上村浩之** (新規)

【退職】(令和5年3月31日付)

▽**杉村幸久** (総務課長) ▽**上**

**村浩之** (地域整備課主幹) ▽

**坂野上克彦** (教育委員会教育

次長)



## 自伐型林業勉強会を開催 村の森林資源の活用を考える

2月19日、村公民館で「九戸村自伐型林業勉強会」が開催されました。

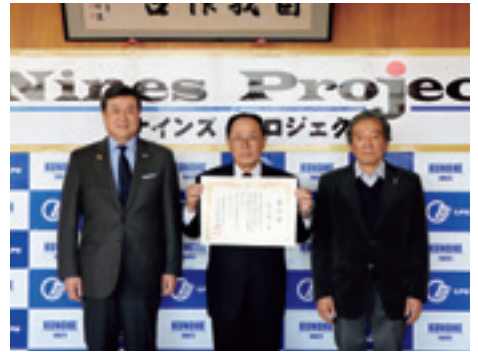
自伐型林業による森林整備の担い手育成や薪生産による森林資源循環の取組を学びながら、村の木駅プロジェクトや森林資源を活用した生業づくりを考えました。自伐型林業推進協会事務局長の上垣喜寛さんや、合同会社 Bluebear 代表の村上久富さん、九戸村地域おこし協力隊の林業チームが登壇しました。参加者は70名以上のほり、活気のある勉強会となりました。



④上垣喜寛さんの話を聞く参加者の様子⑤スライドを用いて説明する村上久富さん

## 民生委員 若山秀一さん 全国民児連合会会長より表彰

3月14日、村役場村長室に全国民生委員児童委員連合会表彰伝達式が行なわれ、荒谷地区の民生委員を務めた若山秀一さんが表彰されました。若山さんは2003年から2022年の19年間在任しました。2016年から九戸村民生委員児童委員協議会会長を務め、社会福祉事業への功労が表彰されました。若山さんは「様々な人の協力があつて務めあげられました」と話しました。



⑥現職の民児協会長山口忠一さん  
⑦表彰された若山秀一さん  
⑧晴山裕康村長

## オドデ館売上2億円達成 リニューアルオープンの効果

道の駅おとりつめ産直オドデ館は、今年度（令和4年度）の売上実績が本年2月末時点で既に2億400万円となり、オドデ館始まって以来の過去最高額を記録しました。これは、昨年10月のリニューアルオープン以降、村内の商品出店者が増えるとともに、注目度が高まり、来館者数及び客単価の増加に繋がったことが大きい要因です。現在、駐車場も拡張工事中であり、さらなる賑わいが期待されます。



賑わうオドデ館の様子

## 戸田芽葉さん（伊小）が特選 火災予防運動ポスターコンクール

3月3日、二戸消防本部で第46回火災予防運動ポスターコンクールの表彰式が行なわれました。村内からは戸田芽葉さん（伊保内小4年）が見事特選に輝きました。また、鈴木綺夏さん（長興寺小3年）が入選、野中陽翔さん（伊保内小5年）が佳作にそれぞれ選ばれました。

作品を作るにあたり戸田さんは「木や火などがグラデーシオンになるように丁寧に塗りました。目立つように工夫しました」と話しました。戸田さんの作品は火災予防ポスターに使われます。



⑤表彰状を受け取る戸田さん（左から）鈴木さん、野中さん

## 村のご長寿さん まだまだ元気、これからも長生き

2月23日、折爪荘で松本チヨさんの102歳の誕生日祝いが行なわれました。出席した長男の操さんは「母が102回目の誕生日を迎えることができて嬉しく思います」と話しました。

3月2日には、こちらも折爪荘で保大木タキさんの101歳の誕生日祝いが行なわれました。お祝いに長男の宏次さんが出席し、タキさんは施設の方からの暖かいお祝いに涙を流すなど、元気な様子が見られました。

3月17日、折爪荘で小井田ツルさんの100歳の誕生日祝いが行なわれました。出席した息子の重雄さんは「数日前に入院したものの、ま

たこうして元気になり今日を迎えられてよかったです」と話しました。

3月30日、村総合福祉センターで南キヨさんの101歳の誕生日祝いが行なわれ、南さんは20年間、福祉センターに通い続けられ、「ここで食事を頂いていると、いつもでも元気でいられると思います」と話しました。



1\_チヨさんと並ぶ長男の操さんと晴山村長、九戸福祉会葉澤理事長 2\_タキさんと並ぶ長男の宏次さんと晴山村長、葉澤理事長 3\_ツルさん、重雄さん夫妻、晴山村長、葉澤理事長 4\_花束を抱える南さんと並んで座る晴山村長



## 食改養成講座閉講式 20時間の講義を経て新たな仲間

3月3日、村役場で食生活改善推進員養成講座閉講式が行われました。養成講座に参加した久保文克さんは「楽しく勉強させて頂きました。ここで学んだことを食改の一員として地域に還元できればと思います」と話しました。同じく参加者の小野寺美津子さんは「これからは地域の人が「これからは地域の人が」たちが寝たきりにならない、長生きできる時間を延ばしていきたいと思います」と話しました。



①味の素ファンデーションから山田幹夫さんを講師に招いた「食品衛生」講座の美習の様子②修了証を持つ久保さんと小野寺さん



## 優秀賞に大崎百々香さん 令和4年度九戸村文化協会表彰



芸術文化優秀賞を授与した長興寺小学校の大崎百々香さん

今年度の村文化協会（会長・上村勝己）表彰が行なわれ優秀賞に大崎百々香さんが選ばれました。大崎さんは全国教育美術展岩手地区審査及び全国審査で特選を受章しました。以下、受賞者

【芸術文化優秀賞】大崎百々香【芸術文化奨励賞】伊保内高校郷土芸能委員会、山下須瑞、南館千秋、山本優菜、九戸中学校吹奏楽部、松田侑莉朱、山本汐織

## 助け合いの心と元気な歯 第28回村健康福祉大会表彰式

2月27日、村役場村長室で第28回村健康福祉大会表彰式が行なわれました。献血協力者として鈴木栄樹さんが村健康福祉大会実行委員会会長賞を、また、社会事業功労者としてひめぼたるの里おりつめ工房と村内の園児・児童25名も虫歯のない児童として表彰されました。

特定非営利活動法人カントリーハウス愛住が社会福祉法人岩手県共同募金会会長感謝状を授与されました。



感謝状を手に持つカントリーハウス愛住の新毛和典さんと晴山裕康村長



▲心身の乱れは食事で整えましょう

環境の変化が多い4月

# ストレスに負けない食事で 元気な毎日を！

新年度、4月がスタートしました。春は希望の季節でもありますが入学・進学・就職・転職などで不安を抱え、ストレスや疲れを感じている方も多いと思います。

ストレスが長く続くと、「食事・睡眠・運動・仕事」などの生活の乱れにつながり、最終的に身体症状や精神症状がでてきます。

## ■ストレスと食事

ストレスを感じることで、食事が量が増える方もいれば、減る方もいますが、ストレスによつ

て免疫機能が低下します。ストレスから身体を守ろうとして必要になる栄養素や消費する栄養素があります。

【タンパク質】 抵抗力や免疫力を高める…肉・魚・大豆・乳製品など

【ビタミン】 抗ストレスホルモンの合成を助ける…緑黄色野菜や果物

【カルシウムやマグネシウム】 精神を正常に維持するのを助ける…種実類

食事が偏らないように1日3食「主食・主菜・副菜」+「果

物・乳製品」が揃ったバランスの良い食事を摂ることでストレスに負けない身体づくりをしましょう！

## ■心身の不調を招く「食生活の乱れ」

「甘いものを食べて」「好きなものをたくさん食べて」「お酒を飲んで」ストレス解消！なんてことにならないように。このような食生活が続くと肥満への道になります。運動や趣味などで気分転換し、上手にストレスと付き合いましょう。

(管理栄養士 西館留美)

### 休日当番医 (9:00~17:00)

4/2	松井内科医院	☎ 33-2201
4/9	菅整形外科皮膚科クリニック	☎ 23-7311
4/16	金田一診療所	☎ 27-2205
4/23	いちのへ内科クリニック	☎ 33-2701
4/29	齋藤産婦人科医院	☎ 23-2505
4/30	カシオペア医院	☎ 23-3331

### 休日当番歯科医 (9:00~12:00)

4/2	菅歯科	☎ 23-5161
4/9	宮沢歯科医院	☎ 46-2953
4/16	小野寺歯科医院	☎ 33-3050
4/23	菅原歯科クリニック	☎ 23-1180
4/29	國香歯科医院 (石切所)	☎ 23-2764
4/30	ぼっぼ歯科クリニック	☎ 31-1182

# 介護保険サービスを利用するには

## ■介護保険の利用を考えるタイミング

高齢による身体機能の衰えや、認知症などの病気やケガなどにより生活のお手伝いが必要になったときには、介護サービスを提供する公的な介護保険制度を利用することが出来ます。介護保険の利用が必要な状態の目安は次のとおりです。

- ・歩行が困難になってきた
- ・よくつまずくようになった
- ・視力や聴力が衰えてきた
- ・入浴や排せつ、食事での介助が必要
- ・もの忘れや引きこもりなどの行動がある
- ・外出したがる
- ・食事の量が減っている
- ・起き上がりや立ち上がりが難しい
- ・衣服の着脱で手伝いが必要

## ■介護保険の申請の流れ

### ①要介護認定の申請

介護保険サービスを受けるには、どの程度の要介護・要支援状態にあるかを判断する「要介護認定」を受ける必要があります。地域包括支援センター窓口まで申請に来てください。

### ②主治医意見書

医学的な見地から、認知症の有無や介護で必要な配慮や介護の中身について、主治医が記入する書類です。かかりつけ医に書いていただきます。意見書を書いていただくための通院が必要な場合があります。

### ③認定調査

保険者である村の職員が本人の元を訪問し、心身の状態などを調査します。

### ④介護認定審査会

保健・医療・福祉の専門家などが主治医意見書・認定調査の結果をもとに、どの程度の介護が必要かを全国一律の基準により審査します。

### ⑤要介護・要支援の認定

認定結果が出ると、「被保険者証」が届きます。申請から結果が届くまで、およそ30日程度を要します。



主任保健師・河村 侑乃

要介護度区分に合わせて、在宅介護の場合はケアマネジャーが介護サービスの利用計画（ケアプラン）を作成します。「被保険者証」が届いたら、サービス利用について地域包括支援センター（☎42-2111）にご相談にいらしてください。



◆◆◆ NINES CAFE ◆◆◆

## 学び処 ないんずカフェだより



①参加者全員で写真撮影 ②「猫逃げゲーム」の作り方を教える伊高生 ③伊高生が作ったオブチキのゲームに没頭する児童

### 「プログラミング学習」

九 曜 塾

3月4日開催の九曜塾は「特別開講」として、伊保内高等学校のパソコン室で、プログラミング学習と伊保内高校生が作成したゲームの体験会と動画の上映を行いました。プログラミング学習では(株)カモシカの佐藤貴之さんら5名の講師による「猫逃げゲーム」の作成に挑戦しました。伊保内高校生の作成したゲームの体験会では、オブチキが主人公で九戸村を舞台にしたRPG「アドベンチャー・オブ・オブチキ」をプレイしました。また、参加した児童の中には、自由時間中にプログラミングの続きをし、オリジナルのゲームを作る子もいました。

### 「小中スキー大会 & 選手権大会」

2月19日、村営くのへスキー場で、第28回小中学校スキー大会と第38回スキー選手権大会が2年振りに開催されました。雪も降って見通しの悪いコンディションでしたが、1位を目指して熱い戦いが繰り広げられました。ここでは各部門で1位を記録した人を紹介します。(敬称略、カッコ内は所属名とタイム)



小学3年生男子の部より1位  
山下蓮介くん 2位 渡琥太郎くん

#### ■小学校2年生

【女子】山本 真陽<sup>まひな</sup> (山小= 46秒93)

#### ■小学校3年生

【女子】小野寺 香蓮<sup>かれん</sup> (長小= 1分40秒40)

【男子】山下 蓮介<sup>れんすけ</sup> (伊小= 1分6秒37)

#### ■小学校4年生

【女子】高倉 亜胡<sup>あこ</sup> (戸小= 1分1秒70)

#### ■小学校5年生

【女子】觸澤 志奏<sup>ここな</sup> (戸小= 2分4秒45)

【男子】久保田 泰成<sup>たいせい</sup> (山小= 53秒23)

#### ■小学校6年生

【女子】高倉 ゆず (戸小= 58秒19)

【男子】柳下 爽太<sup>そうた</sup> (伊小= 53秒27)



# 令和4年度定期監査の結果

## 1. 監査対象

総務課、I J U戦略室、税務住民課、保健福祉課、産業振興課、地域整備課、水道事業所、教育委員会事務局（小学校2校含む）、農業委員会事務局、議会事務局、選挙管理委員会事務局

## 2. 監査期間

令和5年1月31日～2月9日

## 3. 監査の範囲および方法

今回の監査は、全会計および基金の事務・事業を対象とし、令和4年4月1日から令和4年12月28日までに執行された財務などに関する事務について、監査対象機関から提出された監査資料および監査対象の簿冊などの内容を審査し、事務の執行が法令などの定めに従って適正に行われているか、また、財務に関する事務の執行および経営に係る事業の管理が法令などの定めに従って適正に行われているかどうかについて、関係書類を調査するとともに、担当職員から説

明を求めるなどの方法により実施した。

## 4. 監査資料

①予算執行状況（歳入・歳出）②未収金調書（滞納繰越分）③契約事項調書（物品・備品）④工事執行状況⑤主な事業状況⑥調定処理簿⑦収納簿（滞納整理簿含む）⑧不納欠損処理簿⑨債権残高調書（基金運用状況含む）⑩備品管理台帳⑪財産管理台帳⑫出勤簿⑬休暇処理簿⑭時間外整理簿⑮その他

## 5. 監査の結果

全会計における予算の執行状況および主要な事業の執行状況ならびに補助金などの執行状況については、所期の成果を挙げるべく効果的な事務処理に努めていると認められた。また、監査対象の事務などについては、法令などの定めに従って適正に処理されているものと認められた。なお、事務処理上の留意すべき事項等については、対象となる担当課に対し指導助言を行なった。

■村監査委員（☎42-2111）



おすすめ

### ■あとのちかい

半藤 一利・文（大月書店）

世界中の子どもたちを二度とあんなひどい目にあわせたくはない！半藤さんは小学5年生の時戦争が始まり、中学2年生の時東京大空襲を経験します。戦争体験を描いた初の絵本。



おすすめ

### ■へいわとせんそう

谷川 俊太郎・文（ブロンズ新社）

今もなお、戦時下にある国々。誰もが戦争はいやだ、平和な国がいいと言う。それなのに、どうして戦争は起きてしまうのでしょうか？



THEME

世界の平和を願う祈りの絵本



図書だより

## 高校生向けの運動健康教室が開催

# 健康な身体作りのための本格的実習

2 月22日、伊保内高

校で健康運動教室

が開かれ、1・2年生39名  
が参加しました。岩手県理

学療法士会の瀬川翔太さん  
と橋本健一さんに講師とし

て来校して頂き、ストレッチ

やトレーニングについて  
指導して頂きました。教室

では動的ストレッチングと  
静的ストレッチングの違い

を学習し、部活動などで行  
なう準備運動やウォーミン

グアップのやり方を再確認  
するよい機会にもなりまし

た。

また実習として、3種類

の運動を行いました。ウォ

ーミングアップとして行っ  
た動的ストレッチングは、

筋肉を刺激し体温を上げる  
役割があります。次に行っ

たりズムアップトレーニン

グは、音楽に合わせて手拍  
子を叩きながら走ったり、

ジャンプをしたりする運動  
のことで、ケガの予防にも

なります。瀬川さんと橋本  
さんの掛け声に合わせて、生

徒たちも楽しく体を動かし  
ました。最後のヒートトレ

ーニングでは短時間のスク

ワットなどの負荷がかかる

運動と休憩を交互に繰り返  
すもので、慣れない運動で

苦戦する生徒もいました  
が、最後まで一生懸命に取

り組みました。

橋本さんは「今日のスト

レッチャートレーニングを日  
頃から少しずつでも取り入

れて健康な身体を作りまし  
よう」と生徒にアドバイスを

をしました。2年桐川優弥ゆうや

さんは「今日、教えてもら  
ったことを活かして、トレ

ーニングに追加していこう  
と思います」と話しました。



3



1



4



2

1 ヒートトレーニングでスクワットに取り組み生徒たち  
2 講師の先生とに做って行なうトレーニング 3 講師の瀬  
川さんと橋本さんに教室の感想を述べる生徒 4 腹部のスト  
レッチの様子



## 第24話

### よもぎもちの作り方



もち米を臼と杵でもちにする



茹でたよもぎを混ぜ入れる



さらに杵でつき全体を鮮やか緑に



そのままでも美味しいですが、きなこをつけても美味しい！

こんにちは。  
すっかり風が春の暖かさですね。  
そうなってくると、寒さが恋しいです。

3月上旬、よもぎもちを作っているところにお邪魔してきました。  
榎本カヨさん（右下の写真）は、毎年5月よもぎが採れる時期にご近所の友人たちと集まって、よもぎもちを作ります。「去年はコロナで見送ったので、去年採れたよもぎを茹でて冷凍したものを使って今日は一足はやい3月に集まりました。」よもぎは使わなくなった畑にたくさん生えてきたそうです。「畑をやめて、2〜3年経ったくらいのももぎが一番美味しいです。」

炊き立てのもち米を木の臼に入れて、お餅つきをしていきます。木でできた杵は重かったですが、みなさんとてもパワフルについていました。わたしもつかせてもらいましたが、数分やれば息があがりました。おもちに変化してきたところで、よもぎを入れてさらにつきます。おもちがどんどん鮮やかな緑になっていく様子がきれいでした！スパーで売っているよもぎもちとは発色が全然違う！  
「花巻銀糖」というお

菓子を教えていただきました。材料は、もち粉ときなことすりゴマだけ。材料を混ぜ合わせた生地をのり巻きのように、くるくる巻いていきます。それを輪切りにするとかわいいお菓子が！ゴマときなこの風味が強くて美味しかったです。  
食べたことがあるモノの作りたて、まったく初めて食べるモノ、どちらも新しい体験でとても楽しかったです。この他にもいろんな方がいろんなモノを作って食べさせてくださいました。ご馳走様でした！



よもぎもち

知ってるモノの知らない姿



もち米一升に  
よもぎ 500g です。  
今回はちょっと多め。



## 村税を QR コードを利用して納付できるようになります

地方税納付の利便性向上と電子納付推進のため、令和5年4月から地方税統一QRコードを利用して村税が納付できるようになりますので、その納付方法をお知らせします。

これまでの納付方法（口座振替、役場・金融機関窓口、コンビニエンスストア等）に加え、納付書に印字されている地方税統一QRコード（eL-QR・右下図①）を利用して、全国の地方税統一QRコード対応金融機関窓口での納付も可能となります。地方税統一QRコード対応金融機関については、eL TAXホームページの共通納税対応金融機関よりご確認ください。また、eL-QRやeL番号（右下図②）を利用して、地方税共同機構が新たに開設する「地方税お支払いサイト」により、スマートフォン（スマホ）やパソコンを使って納付できるようになります。

### 村内の地方税統一QRコード対応金融機関の状況 (令和5年4月1日現在)

金融機関名	地方納税統一QRコード対応予定日
岩手銀行	令和5年4月1日
新岩手農業協同組合	導入に向け準備中
盛岡信用金庫	令和5年4月1日
ゆうちょ銀行	令和5年5月8日

※金融機関の状況により変更となる場合があります。

### 〈 村税納付書サンプル 〉



## 1 納付方法

### (1) 地方税統一QRコード対応金融機関の場合

QRコード対応金融機関窓口へ直接お持ちいただき納付してください。  
(納期内納付にご協力願います。)

### (2) 地方税お支払いサイトの場合

eL-QRやeL番号が印字された納付書をお手元に用意し、スマホやパソコンからアクセスしてください。クレジットカード払い（別途手数料が必要）、インターネットバンキング等をご利用できます。

### (3) 各種スマホ決済アプリの場合

アプリでeL-QRを直接読み取って納付してください。利用できるスマホ決済アプリは地方税お支払いサイトでご確認ください。

## 2 対象税目 ・ 固定資産税・軽自動車税（種別割）・村県民税（普通徴収）・国民健康保険税（普通徴収）

### ■ 延滞金について

延滞金については、今まで本税と一緒に納付していましたが、4月以降は本税とは別に納付することになります。本税の収納を確認後、延滞金だけの納付書を送付しますので、その納付書で納付していただくことになります。

### ■ 後期高齢者医療保険料について

後期高齢者医療保険料については、eL-QRやeL番号の利用対象外となります。納付は、今までどおり口座振替、役場・村指定金融機関等窓口をご利用ください。延滞金の納付も保険料と一緒に納付します。

### ■ 督促手数料について

今回の納付方法拡充に伴い、今後は督促手数料の収納をしないことになりました。併せて、バーコード使用期限も今まで納期限後7日間までの使用に限られていましたが、今後は納期限後30日間まで使用できるようになります。

 **映画「百姓の百の声」上映会が開催されます！**



柴田昌平監督作品「百姓の百の声」の上映会を村で開催します。全国の百姓たちの知恵・工夫・人生が、美しい映像で紡ぎ出されているドキュメンタリー映画です。

- 4月7日 (金) 17:30 ~ ■ 4月8日 (土) 10:30 ~ 13:30 ~★
- ★の上映後は、柴田監督とのオンライントーク (約 60 分間) も開催予定です！
- 会場 九戸村公民館 ■ 高校生以下無料 / 一般 1500 円 / 事前予約 1300 円
- ※事前予約は QR コードから ⇒



 **九戸村内求人情報 (詳細はハローワーク ☎ 0195-23-3341)**

九戸村内求人情報 (ハローワーク 2/2~3/1 求人情報)  
 正社員 (正) 正社員以外 (非) パート (パ) 派遣は掲載無し

【事業者】	【職種】	【給与】
株式会社 あべはんグループ	鶏肉の製造加工 (正)	182,000円
株式会社アラタ	左官建設技能者、左官職人、現場代理人 (正)	200,000円~350,000円
株式会社大崎建設	大型ダンプ運転手 兼 砕石場内外業務 (正)	178,500円~199,500円
株式会社大崎建設	砕石所重機オペレーター 兼 砕石場内外業務 (正)	178,500円~199,500円
社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会	介護職員 (非)	163,800円~165,800円
社会福祉法人 九戸福祉会	介護支援専門員 (正)	163,980円~219,500円
社会福祉法人 九戸福祉会	看護師 (正)	213,500円~273,500円
社会福祉法人 九戸福祉会	看護補助 (非)	153,480円~177,000円
社会福祉法人 九戸福祉会	運転手兼用務員【折爪荘】 (非)	143,472円~166,572円
社会福祉法人 九戸福祉会	介護職員【折爪荘】 (非)	158,700円~181,800円
社会福祉法人 九戸福祉会	介護職員【ユニット型個室】 (非)	158,700円~181,800円
社会福祉法人 九戸福祉会	准看護師 (非)	160,500円~207,500円
社会福祉法人 九戸福祉会	介護職員【おりつめの里】 (非)	158,700円~181,800円
社会福祉法人 九戸福祉会	夜勤専従介護員【折爪荘】 (パ)	時給854円~890円
田中株式会社	管理職候補 (正)	210,000円~340,000円
有限会社 阿部悦三商店	食肉加工作業員 (正)	148,896円
有限会社 阿部悦三商店	食肉加工作業員 (パ)	時給864円
有限会社 高峰重機	林業作業員 (正)	207,000円~276,000円
有限会社 大崎農場	酪農業作業員 (正)	210,000円~240,000円
有限会社 大崎農場	酪農作業員 (パ)	時給1,050円~1,200円
有限会社 竹村商事	生鳥処理作業員 (正)	196,834円
有限会社 竹村商事	清掃員 (パ)	時給1,000円
有限会社 中村商事	鶏舎内作業員 (正)	208,150円~231,150円

■ 二戸警察署九戸駐在所 ☎ 0195-42-2210



## 山菜採りに伴う山岳遭難の防止

例年4月頃から山菜採りのため山に入り、迷ったり、ケガをする山岳遭難が増加します。①家族等に行き先と帰宅時間を知らせておく。②単独での入山を避け、複数で入山すること。入山前に食料を準備し、万一のために携帯電話と予備バッテリーを携行する。③熊に遭遇しないよう、明け方、夕方の入山を避け、鈴、ラジオなどで音を出しながら行動する。④体調や天候が悪化したときは、入山を中止する。



藤澤 隆  
駐在所長

■ 二戸消防署九戸分署 ☎ 0195-42-3119



## 火の取り扱いには要注意！

「山の確認 山を愛する  
あなたのマナー」

3月31日から5月31日までは山火事防止月間です。空気が乾燥し、山火事が多く発生する季節です。

### ■山火事防止運動重点事項

①強風時及び乾燥時には、たき火、野焼き、火入れしない②燃え広がりやすい枯れ草等のある場所でもしない③離れるときは、完全に消火する④火入れを行う際は、市町村長の許可を必ず得る⑤たき火、野焼き、火入れをするときは、消防署に届け出る⑥一人で行わず、水など消火の備えをする（森林の周囲1kmの範囲内での寄せ焼きや筋焼きによる野焼きは、火入れとみなされる）⑦指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消し、投げ捨てないこと⑧火遊びはしない



舘野 涉吾  
消防副士長

■ 総務課地域防災係 ☎ 0195-42-2111



## 全国地域安全運動4月6日より実施

4月6日（木）から15日（土）まで、春の全国地域安全運動が行われます。犯罪のない安全で安心な暮らしづくりのため、家庭や地域の協力をお願いします。散歩しながら、買い物をしながらなど「ながら見守り」で子どもや地域の安全を守りましょう。

■ 二戸年金事務所 ☎ 0195-23-4111  
■ 税務住民課国保住民係 ☎ 0195-42-2111



## 国民年金保険料がスマホアプリで納付できます

国民年金保険料は、現金、口座振替、クレジットカード、Pay-easy等による納付に加え、新たにスマートフォンアプリを利用した電子（キャッシュレス）決済ができるようになりました。スマホ決済は、対応する決済アプリをスマートフォン等の端末にインストールしたうえ、端末のカメラ機能を使用し、納付書に印字されたバーコードを読み取ることで、その場で納付することができるサービスです。対象決済アプリは、auPAY、d払い、PayB、PayPayです。なお、バーコードが印字されない納付書（30万円を超える金額の納付書及び延滞金納付書）は決済アプリに対応していませんのでご注意ください。

■ 税務住民課国保住民係 ☎ 0195-42-2111



## 国保の資格取得と資格喪失

国民健康保険（国保）は、会社などの健康保険（協会けんぽ、健康保険組合など）や後期高齢者医療制度に加入している方、生活保護を受けている方をのぞく全員が加入する制度です。

就職して会社の健康保険に加入したとき、または、退職して会社の健康保険から離脱したとき、国保に加入している方の住所や世帯主が変わったときは、手続きがありますので役場の国保担当窓口にお越し下さい。

### ■資格の取得・喪失の手続きはすぐに

他市区町村への転出時や会社などの健康保険に加入したとき、修学による特例や対象施設への入所による住所地特例の該当要件を満たさなくなったとき等、その旨の『届け出』と『国保の保険証を返す』手続きが発生します。手続きしないで国保の資格が無くなってからも国保を使用して保険医療機関を受診する方がいます。本来、自分が加入している保険でその給付が行われるべきですから、国保が給付した医療費は返還することになり、資格を喪失していないことで国保税も賦課されたままとなります。国保の資格に異動が生じたら役場にすぐに届け出て正しい保険証を使いましょう。



## お金に関する「出前講座」のご案内

東北財務局盛岡財務事務局では、各学校、学童クラブ、福祉事業所などにお伺いし、子どもから大人まで「お金との付き合い方について適切に判断する力を身に着ける」金融経済教育講座や各種会合で金融詐欺被害未然防止などの出前講座を行っています。

■所在地 盛岡市内丸 7-25 盛岡合同庁舎 4階

■料金 無 料

■お問合わせ 東北財務局盛岡財務事務局 ☎ 019-625-3353

■岩手県保険医協会相談係 ☎ 019-651-7341



## 「ヨイ歯デーテレホン相談」のご案内

岩手県民のみなさんからの歯科に関する悩みの解消をお手伝いする無料電話相談を実施します。

■実施日 4月18日（火）ヨイ歯の日

■受付時間 10：00～19：00

■回答時間 19：00～ ※内容を受けつけた後、折り返し協会歯科医師より相談者に電話します。

■受付内容 歯あるいはお口に関する悩みについて何でも

■相談料 無料（相談受付時の通話料のみ相談者負担）

■電話番号 ☎ 019-651-7341（岩手県保険医協会）

■九戸村社会福祉協議会 ☎ 0195-41-1200



## 福祉活動費一部を助成します

村共同募金委員会では、皆さんから協力いただいた赤い羽根共同募金を基に、さまざまな福祉事業を展開しています。

そこで、令和5年度の赤い羽根共同募金を基に、翌年令和6年度に実施を予定している村内福祉活動実施団体に活動費の一部を助成します。

■対象団体 地域福祉活動実施団体

（各種福祉団体、自治会、町内会、福祉施設など）

■募集締切 4月27日（木）

■助成の決定

申請後、審査委員会で審査の上、村共同募金委員会で審議され、県共同募金会で助成が決定されます。

■お申し込み・お問い合わせ

村総合福祉センター内・村共同募金委員会、社会福祉協議会  
☎ 0195-41-1200 ※申請用紙は村社会福祉協議会にあります。

## 人のうごき

（令和5年3月1日現在）

●人口 5,348人（－8）

男 2,551人（－5）

女 2,797人（－3）

●世帯数 2,185世帯（－1）

（カッコ内は前月比）

転入 5人（11人）

転出 4人（7人）

出生 0人（1人）

死亡 9人（22人）

（カッコ内は1月からの累計）

## 編集後記



担当が変わります。短い間でしたが、お付き合いいただきましてありがとうございます。



家の中より外の方が暖かい！  
とは言っても布団の中が一番！



オーストラリアに行ってきます。  
一年間、お世話になりました。

# くのへっ子

スキーの全国大会へ！

山谷 徠斗さん

(11)



よくドッチボールをして遊ぶボールと撮影

長興寺小学校に通う小学5年生の徠斗さん。

3歳の頃から続けているスキーで全国大会への切符を手にしました。大会に向けてほぼ毎週コーチと練習を頑張っています。「人とタイムを競って滑ることが楽しいです。入賞目指して頑張ります。」

4月からは6年生。そして児童会長も務めます。「お兄ちゃんお姉ちゃんも小学生の頃、執行部に入っていたので僕もやってみようと思いました。」人前で話すことも今では慣れっこだそう。「全校児童が地域の人に感謝を込めてあいさつできるような学校を目指していきたいです。」

■村の好きなところは？

とり肉が美味しいところ

■好きな季節は？

夏。海釣りに行けるから。船

でタイを釣ったことがある！

■好きな食べ物？

魚。マグロやイカのお寿司。

■好きな科目は？

体育と図工

■村の中で好きな場所は？

折爪岳の展望台

■自分のいいところは？

やさしいところ

■もしも願いが叶うなら？

WBCを見に行きたい！好きな選手は、吉田正尚選手。

■家族に一言！

これからもまだまだ、支えて

くださいー！